
Castelo do Sabugal

について

サブガル城

第3次フランス軍侵入の際には、ポルトガル・イギリス連合軍の基地となったサブガル城（Castelo de Sabugal）。ヨーロッパ最古の国の歴史的一幕となったこの城を、ぜひ訪れてみよう。

コア川（Rio Côa）を見下ろすこの土地は、かつてはレオン王国の領土でした。ポルトガル領になったのは、1297年のことです。時計台とそれに付随する建築物は、1641年にその歴史が始まります。

城はゴシック様式の軍事建築の傑作であり、ゆがんだ楕円形をなす周辺市街部、および外塁と円筒形の塔のある二重壁の要塞からなっています。外壁は変五角形を描き、内壁は5つの方形の塔を備えています。

問い合わせ先

Largo de Santa Maria - Sabugal
